

【LUCICAM】 IVSの設定方法

Ver.1-20250916



注意

デバイスの機種やファームウェアのバージョンによって一部表記が異なる場合があります。

目次

侵入検知の設定方法（カメラ）

ラインクロスの設定方法（カメラ）

出力音声の設定方法（カメラ）

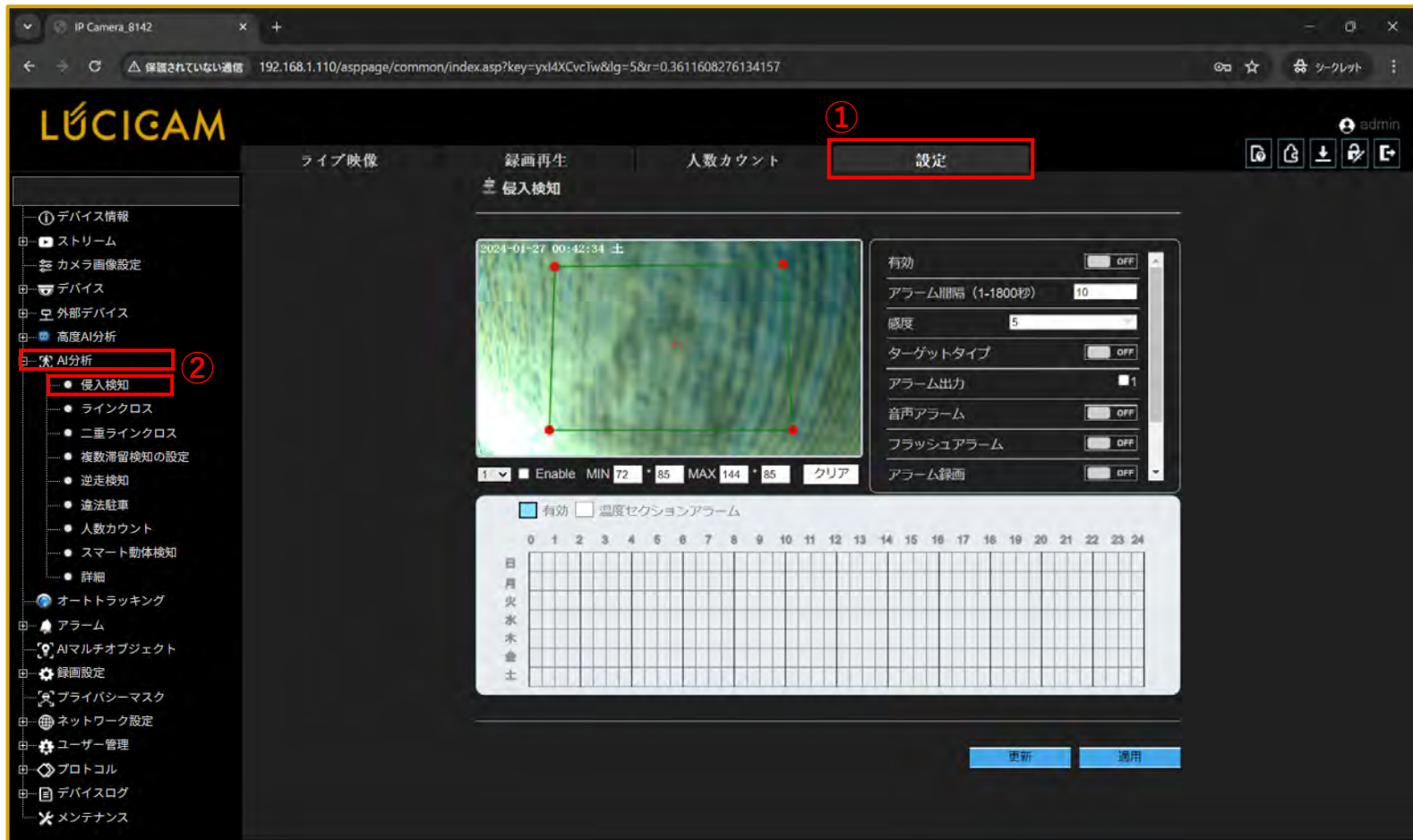
侵入検知の設定方法（レコーダー）

ラインクロスの設定方法（レコーダー）

ポップアップメッセージの例（レコーダー）

侵入検知の設定方法（カメラ）

侵入検知の設定方法（カメラ）



- ①「設定」をクリックします。
- ②「AI分析」>「侵入検知」を選択します。

侵入検知の設定方法（カメラ）

The screenshot shows the LUCIGAM web interface for configuring a camera's intrusion detection. The left sidebar contains a menu with 'AI分析' (AI Analysis) expanded, and '侵入検知' (Intrusion Detection) selected. The main area displays a live video feed with a green rectangular detection area (labeled 3). To the right of the video feed are settings for the detection area (labeled 4 and 5). The settings include: '有効' (Effective) switch set to 'ON', 'アラーム間隔 (1-1800秒)' (Alarm interval) set to 10, '感度' (Sensitivity) set to 5, 'ターゲットタイプ' (Target type) switch set to 'ON', and 'タイプ' (Type) dropdown set to '人物' (Person). Below these are checkboxes for 'アラーム出力' (Alarm output), '音声アラーム' (Voice alarm), and 'フラッシュアラーム' (Flash alarm). At the bottom is a calendar grid for setting the alarm schedule. The bottom right has '更新' (Update) and '適用' (Apply) buttons.

③侵入検知エリアを設定します。

画面上で左クリックを押すとエリアの角を設定できます。右クリックを押すと終了します。

④侵入検知の機能を有効にする場合は、スイッチを「ON」にします。

⑤検知する対象を制限する場合は、「ターゲットタイプ」を「ON」にし、「タイプ」のプルダウンから“人物”や“車両”などの検知対象を選択します。

侵入検知の設定方法（カメラ）



⑥侵入検知でターゲットを検知したときのカメラの動作を設定します。

アラーム出力：カメラから信号を出力します。

音声アラーム：カメラにアップロードされている音声ファイルを出力することができます。

フラッシュアラーム：カメラから白色のライトが出力されます。

アラーム録画：録画を行います。

アラームメール：メールを送信します。

FTPアップロード：FTPサーバーに画像をアップロードします。

侵入検知の設定方法（カメラ）

The screenshot shows the LUCIGAM web interface for configuring a camera's intrusion detection. The left sidebar contains a menu with categories like 'デバイス情報' (Device Information), 'カメラ画像設定' (Camera Image Settings), 'デバイス' (Device), '外部デバイス' (External Device), '高度AI分析' (Height AI Analysis), 'AI分析' (AI Analysis), 'オートトラッキング' (Auto Tracking), 'アラーム' (Alarm), 'AIマルチオブジェクト' (AI Multi-Object), '録画設定' (Recording Settings), 'プライバシーマスク' (Privacy Mask), 'ネットワーク設定' (Network Settings), 'ユーザー管理' (User Management), 'プロトコル' (Protocol), 'デバイスログ' (Device Log), and 'メンテナンス' (Maintenance). The main area is titled '設定' (Settings) and includes tabs for 'ライブ映像' (Live Video), '録画再生' (Recording Playback), '人数カウント' (Person Count), and '設定' (Settings). The '設定' tab is active, showing the '侵入検知' (Intrusion Detection) section. A video feed shows a green field with a red bounding box and a timestamp '2024-01-27 00:43:18 土'. Below the video feed are controls for 'Enable', 'MIN', 'MAX', and 'クリア'. To the right, the 'ターゲットタイプ' (Target Type) is set to '人物' (Person), and various alarm settings like 'アラーム出力', '音声アラーム', 'フラッシュアラーム', 'アラーム録画', 'アラームメール', and 'FTPアップロード' are shown. At the bottom, there is a '有効' (Valid) checkbox and a '温度セクションアラーム' (Temperature Section Alarm) checkbox. A calendar grid is displayed with the date '2024-01-27' highlighted. The '適用' (Apply) button is circled in red.

⑦

⑧

- ⑦スケジュールを選択します。
- ⑧「適用」をクリックして設定を保存します。

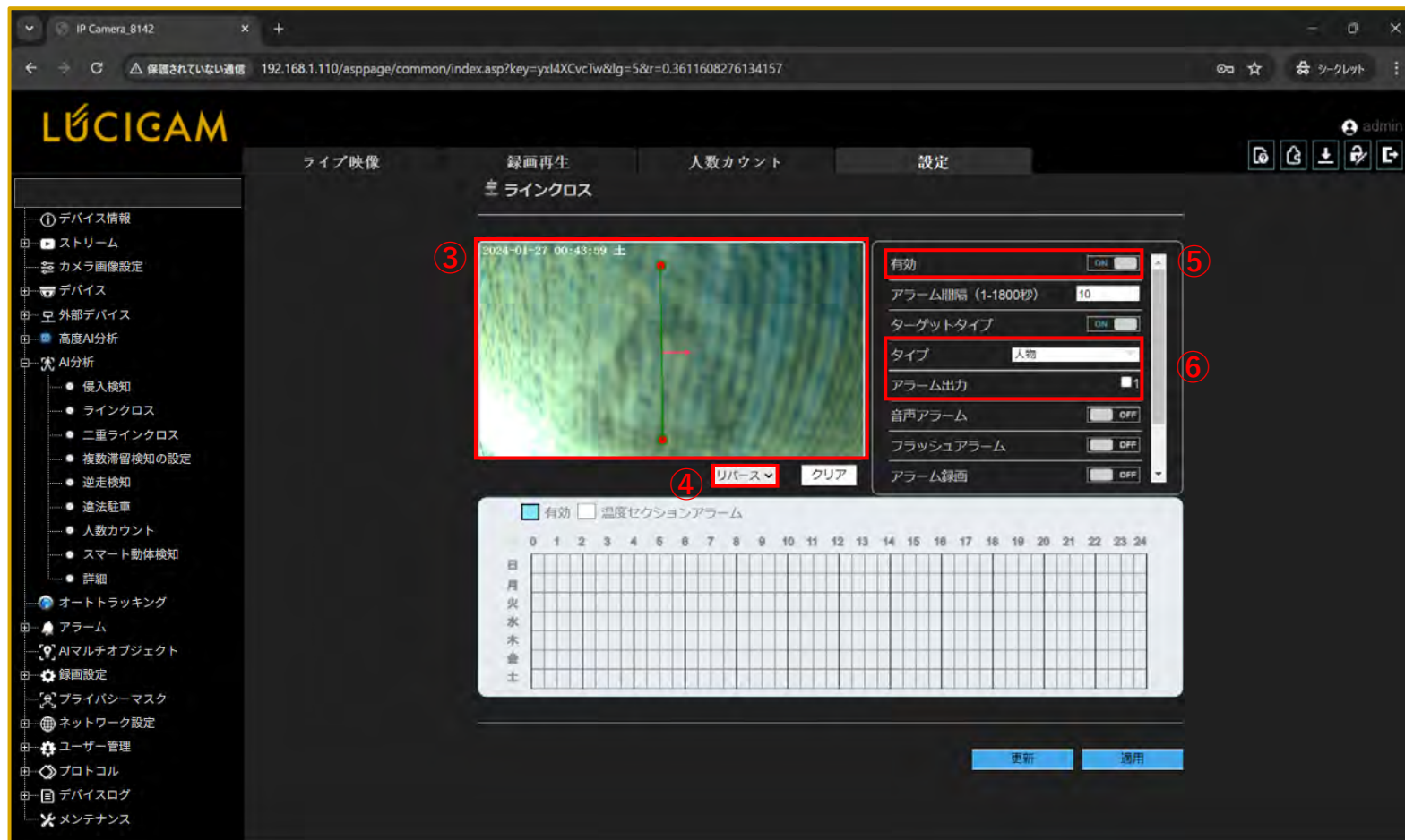
ライungkrossの設定方法（カメラ）

リンクロスの設定方法（カメラ）

① 「設定」をクリックします。

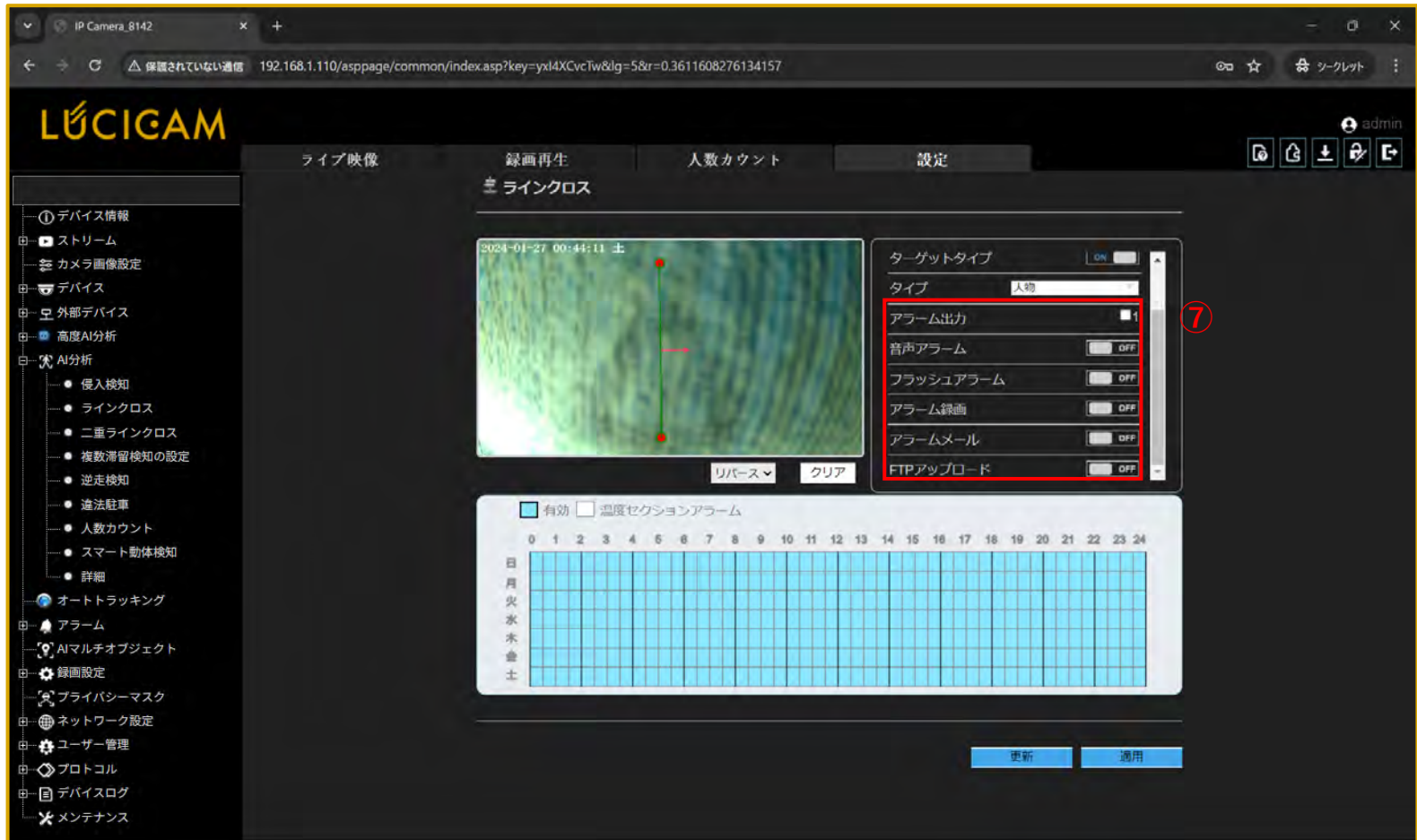
② 「AI分析」 > 「リンクロス」を選択します。

リンククロスの設定方法（カメラ）



- ③検知ラインを設定します。
マウスを左クリックしながらドラッグすると検知ラインを設定できます。
- ④プルダウンから反応する向きを設定します。
- ⑤リンククロスの機能を有効にする場合は、スイッチを「ON」にします。
- ⑥検知する対象を制限する場合は、「ターゲットタイプ」を「ON」にし、「タイプ」のプルダウンから“人物”や“車両”などの検知対象を選択します。

リンククロスの設定方法（カメラ）



- ⑦リンククロスでターゲットを検知したときのカメラの動作を設定します。
- アラーム出力：カメラから信号を出力します。
 - 音声アラーム：カメラにアップロードされている音声ファイルを出力することができます。
 - フラッシュアラーム：カメラから白色のライトが出力されます。
 - アラーム録画：録画を行います。
 - アラームメール：メールを送信します。
 - FTPアップロード：FTPサーバーに画像をアップロードします。

リンクロスの設定方法（カメラ）

The screenshot shows the LUCIGAM web interface. The top navigation bar includes tabs for 'ライブ映像' (Live Video), '録画再生' (Recording Playback), '人数カウント' (Person Count), and '設定' (Settings). The '設定' tab is active, and the 'リンクロス' (Link Loss) sub-tab is selected. The main content area features a video feed showing a green field with a red line and dots, and a settings panel on the right. The settings panel includes options for 'ターゲットタイプ' (Target Type) set to '人物' (Person), 'タイプ' (Type) set to '人物', 'アラーム出力' (Alarm Output) set to '1', '音声アラーム' (Audio Alarm) set to 'OFF', 'フラッシュアラーム' (Flash Alarm) set to 'OFF', 'アラーム録画' (Alarm Recording) set to 'OFF', 'アラームメール' (Alarm Email) set to 'OFF', and 'FTPアップロード' (FTP Upload) set to 'OFF'. Below the video feed, there is a calendar grid for scheduling. The calendar grid has columns for days of the week (0-24) and rows for months (日, 月, 火, 水, 金, 土). A red box highlights the calendar grid, and a red circle with the number 8 is next to it. At the bottom right, there are two buttons: '更新' (Update) and '適用' (Apply). A red box highlights the '適用' button, and a red circle with the number 9 is next to it.

⑧スケジュールを選択します。

⑨「適用」をクリックして設定を保存します。

出力音声の設定方法（カメラ）

出力音声の設定方法（カメラ）

① 設定

② アラーム

③ 編集

ID	ファイル名	ツアー番号	テスト	編集
0	ありがとうございました.wav	1	🔊	🔗
1	いらっしゃいませ.wav	1	🔊	🔗
2	ここは立ち入り禁止エリアです.wav	1	🔊	🔗
3	チャイム.wav	1	🔊	🔗
4	チャイム2.wav	1	🔊	🔗
5	またのご来店をお待ちしております.wav	1	🔊	🔗
6	不法侵入を検知しました.wav	1	🔊	🔗
7	警備システムが作動しました.wav	1	🔊	🔗
8	立ち入りを検知しました.wav	1	🔊	🔗
9	危険です.wav	1	🔊	🔗

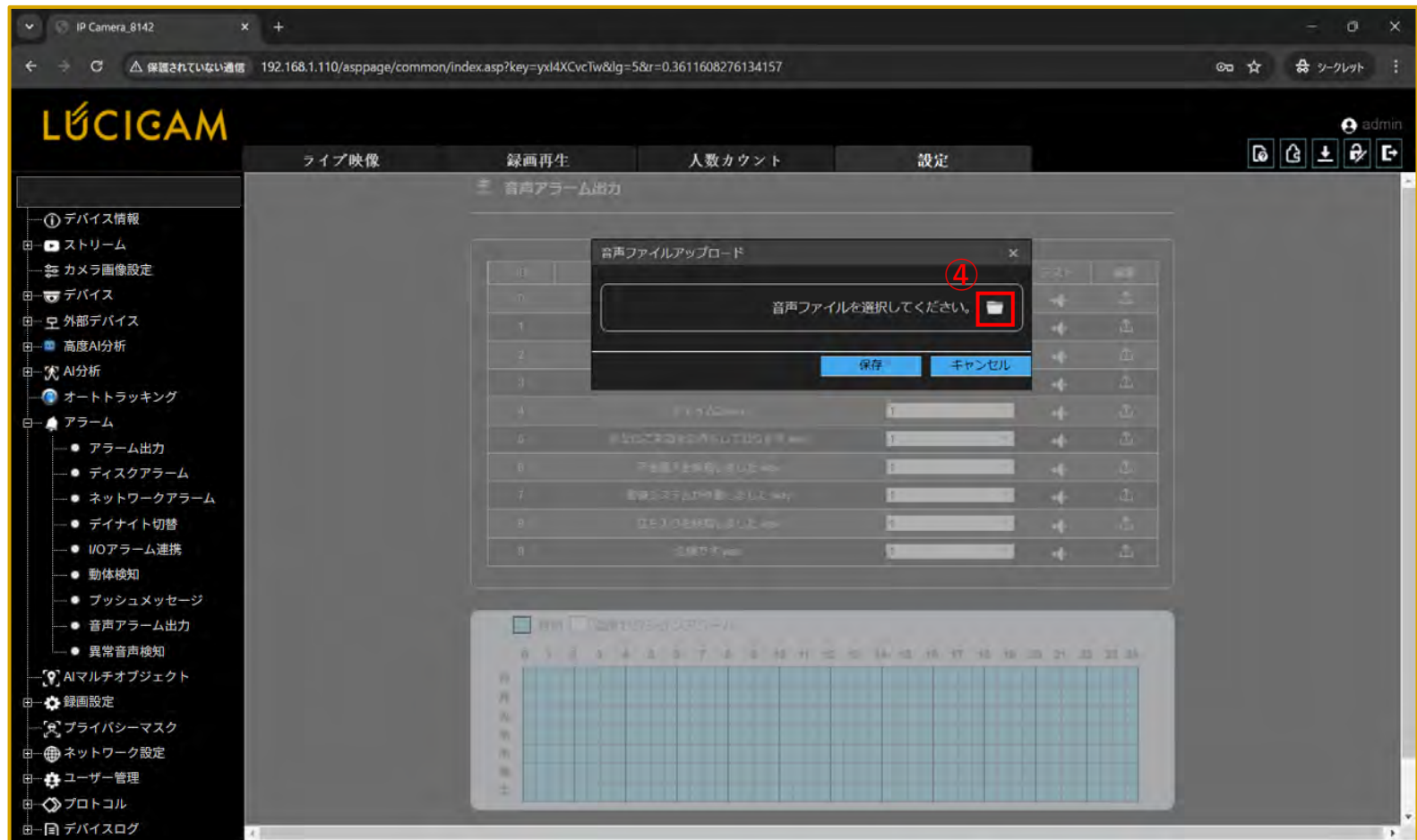
☒ 有効 ☐ 温度セクションアラーム

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

日
月
火
水
木
金
土

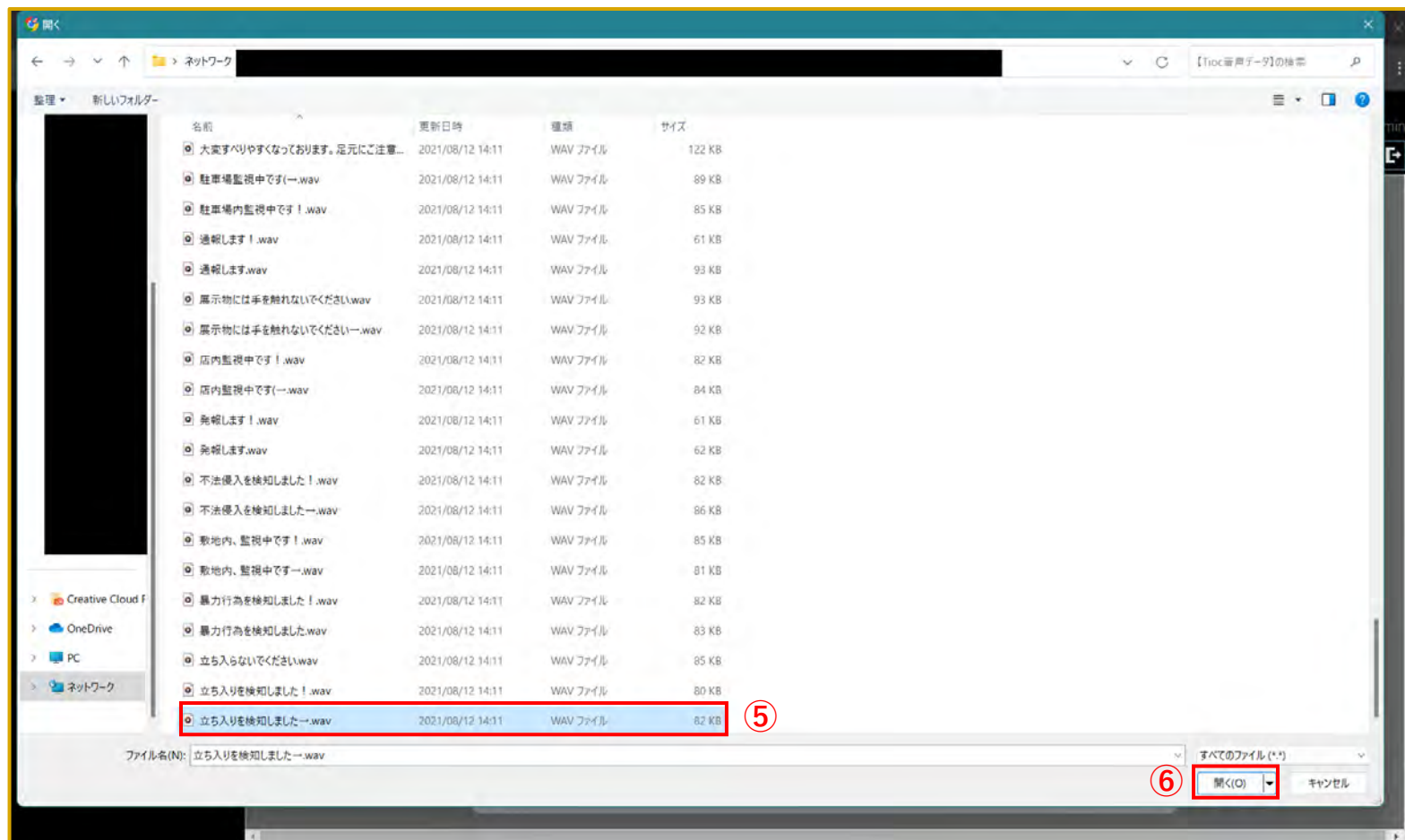
- ① 「設定」をクリックします。
- ② 「アラーム」 > 「音声アラーム出力」を選択します。
- ③ 「編集」をクリックします。

出力音声の設定方法（カメラ）



④「フォルダ」のアイコンを設定します。

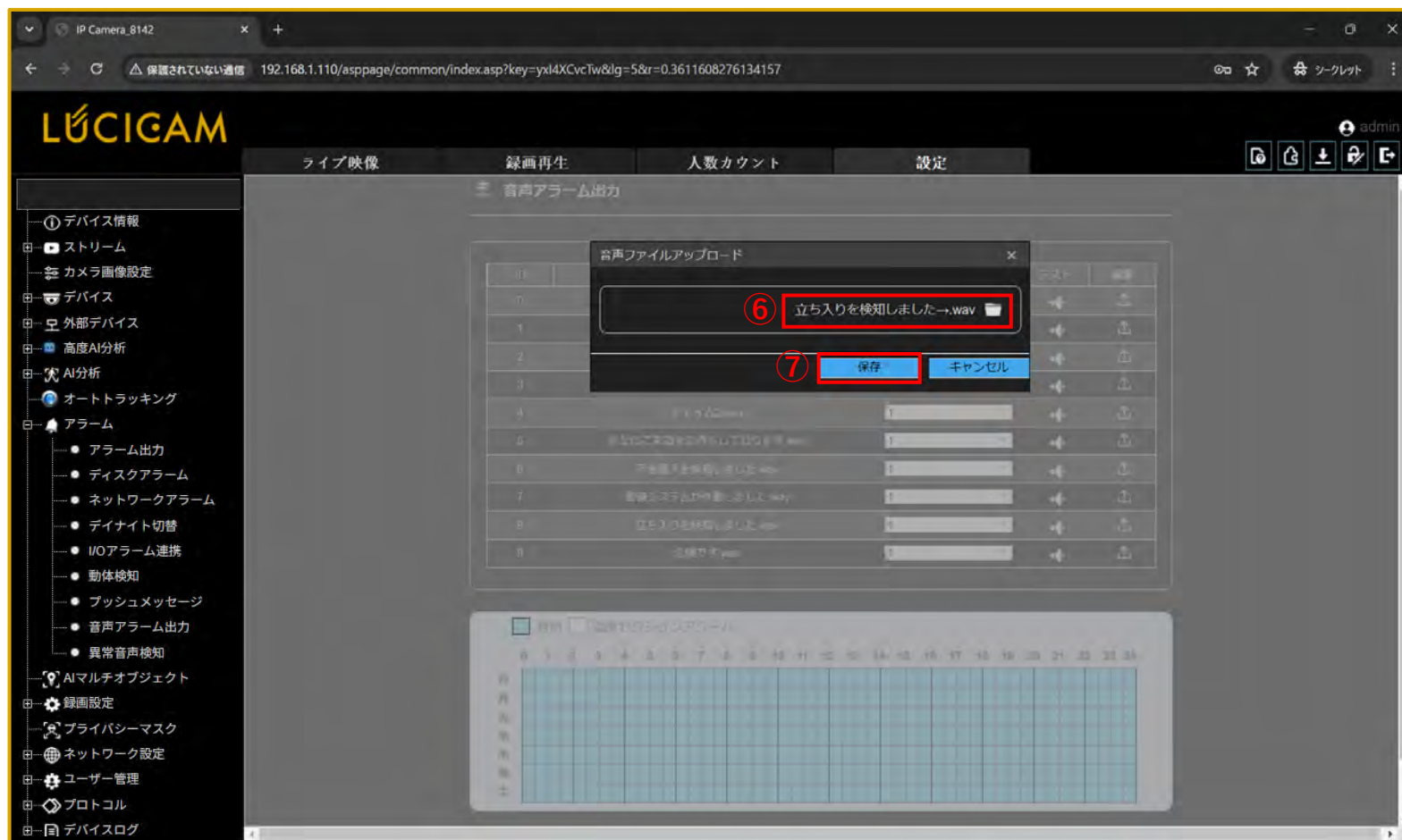
出力音声の設定方法（カメラ）



⑤アップロードする音声ファイルを選択します。
ファイル形式は「wav」か「mp3」を選択できます。
※音声ファイルはご自身でご用意ください。

⑥「開く」をクリックします。

出力音声の設定方法（カメラ）



- ⑥選択したファイルが反映されていることを確認します。
- ⑦「保存」をクリックします。

出力音声の設定方法（カメラ）

IP Camera_8142

192.168.1.110/asppage/common/index.asp?key=yxl4XCvc1w&lg=5&r=0.3611608276134157

LUCICAM

admin

ライブ映像 録画再生 人数カウント 設定

主 音声アラーム出力

ID	ファイル名	ツアー番号	テスト	編集
0	立ち入りを検知しました.wav	1	🔊	🔗
1	いらっしゃいませ.wav	1	🔊	🔗
2	ここは立ち入り禁止エリアです.wav	1	🔊	🔗
3	チャイム.wav	1	🔊	🔗
4	チャイム2.wav	1	🔊	🔗
5	またのご来店をお待ちしております.wav	1	🔊	🔗
6	不法侵入を検知しました.wav	1	🔊	🔗
7	警備システムが作動しました.wav	1	🔊	🔗
8	立ち入りを検知しました.wav	1	🔊	🔗
9	危険です.wav	1	🔊	🔗

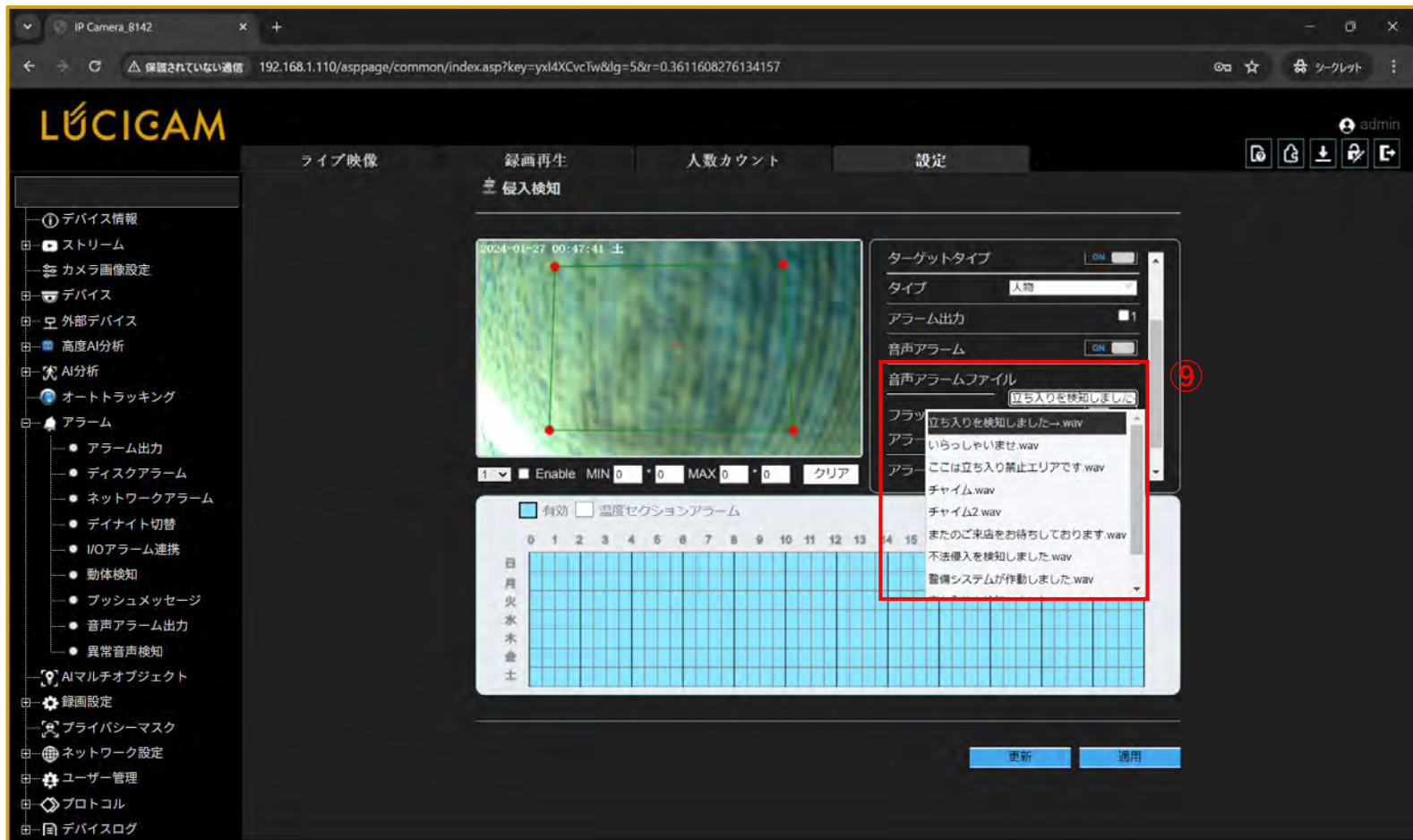
☒ 有効 ☐ 温度セクションアラーム

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

日
月
火
水
木
金
土

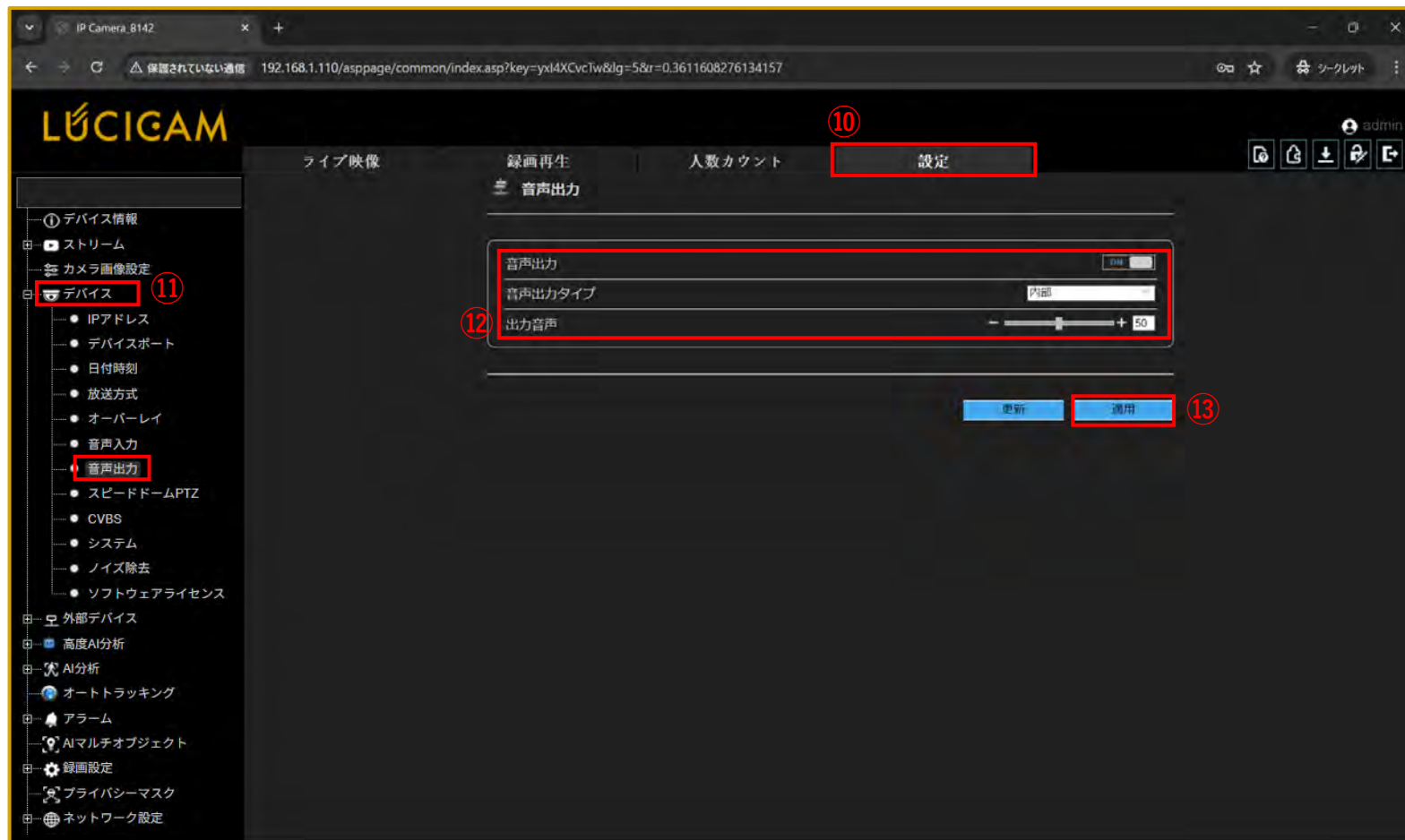
⑧選択したファイルが反映されていることを確認します。

出力音声の設定方法（カメラ）



⑨侵入検知やリンクロスの「音声アラームファイル」からアップロードしたファイルを選択することができます。

出力音声の設定方法（カメラ）



音量の調節をおこないます。

- ⑩ 「設定」をクリックします。
- ⑪ 「デバイス」>「音声出力」を選択します。
- ⑫ 「音声出力」を「ON」、内蔵スピーカーを使用する場合は「音声出力タイプ」で「内部」を選択、「出力音声」のスライダーでスピーカーの音量を調節することができます。
- ⑬ 「適用」をクリックして設定を保存します。

侵入検知の設定方法（レコーダー）

侵入検知の設定方法（レコーダー）



①「アラーム」＞「AI分析」をクリックします。

侵入検知の設定方法（レコーダー）



- ②「侵入」を選択します。
- ③チャンネルから侵入検知を有効にしたいチャンネルを選択します。
- ④侵入検知を有効にする場合は、「有効化」のスイッチを右側に設定します。
- ⑤「連動イベント」を選択します。

侵入検知の設定方法（レコーダー）



- ⑥侵入検知でターゲットを検知した時のレコーダーの動作を設定します。
⑦「適用」をクリックして設定を保存します。

侵入検知の設定方法（レコーダー）



⑧「検出エリア」をクリックします。

⑨侵入検知エリアを設定します。

画面上で左クリックを押すとエリアの角を設定できます。右クリックを押すと終了します。

⑩各項目を設定します。

音声アラームファイルの「音声1」などの番号は、

カメラの「アラーム」>「音声アラーム出力」のページで表示される音声のIDと関連しています。

⑪「適用」をクリックして設定を保存します。

侵入検知の設定方法（レコーダー）



- ⑫「スケジュール」をクリックします。
- ⑬青い箇所が侵入検知の機能がオンになっている時間帯です。
- ⑭「適用」をクリックして設定を保存します。

リンクロスの設定方法（レコーダー）

リンククロスの設定方法（レコーダー）



①「アラーム」＞「AI分析」をクリックします。

リンクロスの設定方法（レコーダー）



- ②「リンクロス」を選択します。
- ③チャンネルから侵入検知を有効にしたいチャンネルを選択します。
- ④リンクロスを有効にする場合は、「有効化」のスイッチを右側に設定します。
- ⑤「連動イベント」を選択します。

リンクロスの設定方法（レコーダー）



- ⑥リンクロスでターゲットを検知した時のレコーダーの動作を設定します。
⑦「適用」をクリックして設定を保存します。

リンククロスの設定方法（レコーダー）



⑧「検出エリア」をクリックします。

⑨ 検知のためのラインを描画します。画面上で左クリック押したままマウスを動かし、離すと描画が終了します。

⑩各項目を設定します。

検知する対象を制限する場合は、「検出対象」を「ON」にし、「タイプ」のプルダウンから“人”や“車両”などの検知対象を選択します。

音声アラームファイルの「音声0」などの番号は、カメラの「アラーム」>「音声アラーム出力」のページで表示される音声のIDと関連しています。

⑪「適用」をクリックして設定を保存します。

リンククロスの設定方法（レコーダー）

システム. チャンネル 録画 **アラーム** ネットワーク システム設定

侵入 **リンククロス** 二重リンククロス 置き去り 持ち去り 信号異常 徘徊 複数徘徊 速度異常 逆走

チャンネル [9]Channel01

有効化 ☒

連動イベント 検出エリア **スケジュール** ⑫

⑬

全て	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
日	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
月	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
火	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
水	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
木	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
金	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
土	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON

⑭ 適用

- ⑫「スケジュール」をクリックします。
- ⑬青い箇所がリンククロスの機能がオンになっている時間帯です。
- ⑭「適用」をクリックして設定を保存します。

ポップアップメッセージの例（レコーダー）

ポップアップメッセージの例（レコーダー）



侵入検知の場合を説明します。

- ①設定したエリア内の侵入を検知すると、レコーダーのライブ映像上にポップアップメッセージが表示されます。
- ②検知された時の映像やログを確認したときは「詳細」をクリックします。
レコーダーにHDDが搭載されていない場合は映像を確認することはできません。
- ③メッセージを閉じる場合は、「OK」をクリックします。

ポップアップメッセージの例（レコーダー）

再生 時刻検索 ピクチャグリッド アラーム録画 バックアップリスト

④

ID	開始時刻	チャンネル	タイプ	情報	操作
1	10/05/2024 17:43:29	チャンネル01	侵入検知	Channel01	⑤
2	10/05/2024 17:08:36	チャンネル01	侵入検知	Channel01	
3	10/05/2024 17:07:51	チャンネル01	ラインクロス検知	Channel01	
4	10/05/2024 17:07:48	チャンネル01	侵入検知	Channel01	

再生アイコンをクリックして映像を再生する

前のページで「詳細」をクリックした場合、アラーム録画のページが表示されます。

④アラームが発生したログを確認することができます。

⑤アラームが発生したときの映像を視聴したい場合は、再生アイコンをクリックします。

※ライブ映像画面左下の「家のアイコン」→「再生」→「アラーム録画」からもこの画面に移動できます。

ポップアップメッセージの例（レコーダー）

The screenshot displays a security camera recorder interface. At the top, there are tabs for '再生' (Playback), '時刻検索' (Time Search), 'ピクチャグリッド' (Picture Grid), 'アラーム録画' (Alarm Recording), and 'バックアップリスト' (Backup List). The 'アラーム録画' tab is active. On the left, there is a list of channels from [1] Channel01 to [7] Channel07, all of which are checked. Below this list are fields for '開始時刻' (Start Time) and '終了時刻' (End Time), both set to 09/05/2024 17:44:01. There are also checkboxes for various alarm types: 'アラーム入力', 'カメラアラーム入力', '動作検知', 'タンパリング', 'ビデオロス', 'インテリジェント分析', and '異常アラーム'. A '検索' (Search) button is at the bottom left. The main area shows a table of alarm events:

ID	開始時刻	チャンネル	タイプ	情報	操作
1	10/05/2024 17:43:29	チャンネル01	侵入検知	Channel01	再生 (play icon) 一時停止 (pause icon)
2	10/05/2024 17:08:36	チャンネル01	侵入検知	Channel01	再生 (play icon) 一時停止 (pause icon)
3	10/05/2024 17:07:55	チャンネル01	侵入検知	Channel01	再生 (play icon) 一時停止 (pause icon)
4	10/05/2024 17:07:34	チャンネル01	侵入検知	Channel01	再生 (play icon) 一時停止 (pause icon)

A red box highlights a playback window labeled '再生' (Playback) with a red circle containing the number 6. The window shows a video frame with a timestamp of 2024-05-10 17:42:10. Below the video frame is a playback control bar with buttons for previous, play/pause, stop, next, and a progress slider. The current time on the slider is 10/05/2024 17:42:11. At the bottom right of the main interface, there is a text prompt: 'ダブルクリックして映像を再生する' (Double-click to play the video).

⑥再生ウィンドウが表示され、アラームが発生した時点の録画を視聴することができます。

ポップアップメッセージの例（レコーダー）



- ⑦アラームが発生したときの映像をバックアップしたい場合は、ダウンロードアイコンをクリックします。
ダウンロードには、USBメモリをレコーダーのUSBポートに接続する必要があります。

ポップアップメッセージの例（レコーダー）



- ⑧バックアップのウィンドウが表示されます。
バックアップの条件などを設定します。
- ⑨「保存」をクリックするとバックアップが開始されます。